

第3回

ジュニア

目  
展

2017

絵画  
書  
立体

和歌山県ジュニア美術展覧会

地方展

上富田展 11月17日(金)～11月21日(火) 9:00～17:00 上富田文化会館(上富田町朝来758-1)

新宮展 11月25日(土)～11月29日(水) 10:00～17:00 新宮市立総合体育館(新宮市王子町3-13-23)

橋本展 12月2日(水)～12月6日(水) 10:00～17:00 和歌山県立橋本体育館(橋本市北馬場455)

本展

平成30年1月24日(水)～1月28日(日) 9:30～17:00 和歌山県立近代美術館(和歌山市吹上1-4-14)



# 絵画

第3回目を迎えたジュニア県展の絵画部門応募総数は、2364点にのぼりました。特別支援学校、小学校、中学校のすべての校種において、子ども達の日常の思いや風景がのびのびと力強く表現されていました。それぞれの作品に魅力や優れたところがあり、受賞作品の選考は困難でしたが、描いた子どもの楽しい気持ちが伝わってくる作品、素直に一生懸命描かれている作品、表現の特徴や工夫が際立っている作品などが選ばれました。

(日野 陽子／京都教育大学准教授)

## ●●● 最優秀賞 ●●●



道成寺の塔

東原 百伽 (小6・日高郡日高川町)

### <作者コメント>

私は絵画でこのような素晴らしい賞をいただいたのは初めてです。絵を描くことに対して、少し抵抗感があったのですが、自信ができました。ありがとうございました。

私のふるさと日高川町のじまんの一つである道成寺の絵が完成した時は苦労したぶん、達成感がすごかったです。

この絵で工夫した所といえば、屋根の大きさと、三重の塔の色です。難しいと思った所は、屋根の裏側です。どのように描くと屋根の裏が裏らしくみえるか時間をかけて描いたり、ぬったりしました。私でないといつくりえない色で色つけをしたことです。これからは絵のことだけでなく自分を信じて挑戦することをおそれずがんばっていきます。





おまつり

中上 心花 (小1・有田郡有田川町)



だれがすわっている？

中村 幸幹 (小3・東牟婁郡那智勝浦町)



漁港の風景

廣橋 昌依 (小6・紀の川市)



田辺祭

濱口 姫生 (中1・田辺市)



●●●特別賞●●●



パンダの赤ちゃん大きくなったよ  
岩内 ひなた (小1・和歌山市)



ドラゴンとぼくのかぞく  
刀禰 琥白 (小1・橋本市)



虹がかかったよ！みんなで見よう！！  
川路 心陽 (小2・和歌山市)



夢の島へ さあ出航！  
鈴木 愛来 (小2・有田郡有田川町)



おいしかったスイカ  
石水 優衣 (小3・和歌山市)



見あげた和歌山城  
古谷 瑞季 (小3・岩出市)



JR 九州特急かわせみ、やませみ  
大谷 奏晴 (小4・岩出市)



好きな空を詰めた瓶  
前田 優歩 (小4・岩出市)





花をそろえるおばあちゃん  
小角 藍 (小5・日高郡日高町)



ぼくの基地  
白石 快 (小5・和歌山市)



那智の扇祭り  
中村 悠寿 (小5・東牟婁郡那智勝浦町)



水の国・水の神様～三段壁洞窟～  
越智 匠海 (小6・和歌山市)





雑賀崎大漁旗

高山 伊織 (中2・和歌山市)



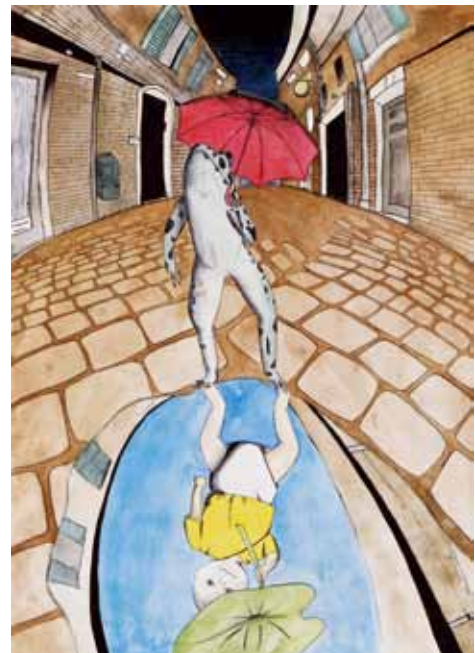
午後のおみやげ

西願 江里子 (中3・大阪府泉佐野市)



学校帰りの夕焼け

白樫 菜緒 (中3・日高郡由良町)



ローマの休日

古久保 仁紅 (中3・田辺市)

# 書

広い審査会場に作品を所狭しと敷きつめた様子は、壮観でした。和歌山県の皆様の熱意と層の厚さを感じました。入賞作品は、特に筆画の隅々まで意が働き、緊張した気が紙面をおおっていて、小学生・中学生とは思えない程、完成度の高いものでした。このままずっと書の学習を継続して行ってください。筆・墨・硯・紙それぞれに長い歴史と深い文化があります。技量の鍛錬と共に、それらの文化も勉強して欲しいと思いました。

(柳谷 金平 / (公財) 独立書人団評議員)

## 最優秀賞



友情を育む

粉川 珠羽 (小6・岩出市)

### <作者コメント>

このような素晴らしい賞をいただきありがとうございます。私にとってジュニア県展は特別です。いつも応援してくれている祖父母に作品を見に来てもらえるからです。

今年の夏は、限られた時間の中で集中し、一生懸命練習しました。最優秀賞の受賞を聞いたときはとても嬉しかったです。

今までは四文字を書くことが多かったので「友情を育む」の五文字をバランスよく書くのがむずかしかったです。

この賞をはげみに、これからも一生懸命練習して、来年に繋げていきたいです。





ゆうき  
岩澤 優寿 (小2・新宮市)



希望の光  
新宅 彩耶香 (小4・和歌山市)

六年  
畠  
中  
毬  
帆  
百花春至

百花春至  
畠中 毬帆 (小6・岩出市)

二年  
小  
西  
那  
々  
花  
創造の喜び

創造の喜び  
小西 那々花 (中2・有田市)



きもち  
ねんおち  
あいの  
り

きもち

落合 莉望 (小1・有田郡広川町)

さくら  
にし  
田ゆき

さくら

西田 有希 (小1・御坊市)

ななかま  
一年ま  
とばひろき

ななかま

的場 浩輝 (小1・日高郡日高川町)

つよい子  
二年ま  
とば  
たくみ

つよい子

的場 匠海 (小2・和歌山市)

生きる力  
小三  
小倉  
琥桜

生きる力

小倉 琥桜 (小3・海南市)



花かざり

落合 結菜 (小3・有田郡広川町)



天かける

滝 天乃 (小3・有田郡有田川町)



美しい空

粉川 隼汰 (小4・岩出市)



青雲大志

泉 政成 (小5・和歌山市)



天馬飛空

西井 颯杜 (小5・和歌山市)





天清恵風

河内 菜々香 (小6・紀の川市)



飛雪風花

中山 蒼以 (小6・岩出市)



春和景明

岩橋 佳音 (中1・和歌山市)



和を以て貴しと為す

玉置 そら (中1・御坊市)



富士の来光

鳥羽 優輝 (中3・海南市)



高鳴る鼓動

中尾 袖月 (中3・岩出市)

# 立体

今年は表現が多様で、工夫にとんだ作品が会場を埋め尽くして全体に活気のある楽しい雰囲気となりました。最優秀に選ばれた「まぼろしのウッドドラゴン」は、動きがあり力のみなぎった力作でした。また3、4年生は表現力の豊かな作品が揃い、なかでも「カラフルな麒麟」は大きさを圧倒し、背中に乗った生き物たちも生き生きして良かったです。粘菌やウクレレをテーマにした作品も魅力的でした。中学生では「翔」が特に印象的です。みんな良くがんばりました。

(岡本 康明／京都造形芸術大学教授)

## ●●● 最優秀賞 ●●●



まぼろしのウッドドラゴン

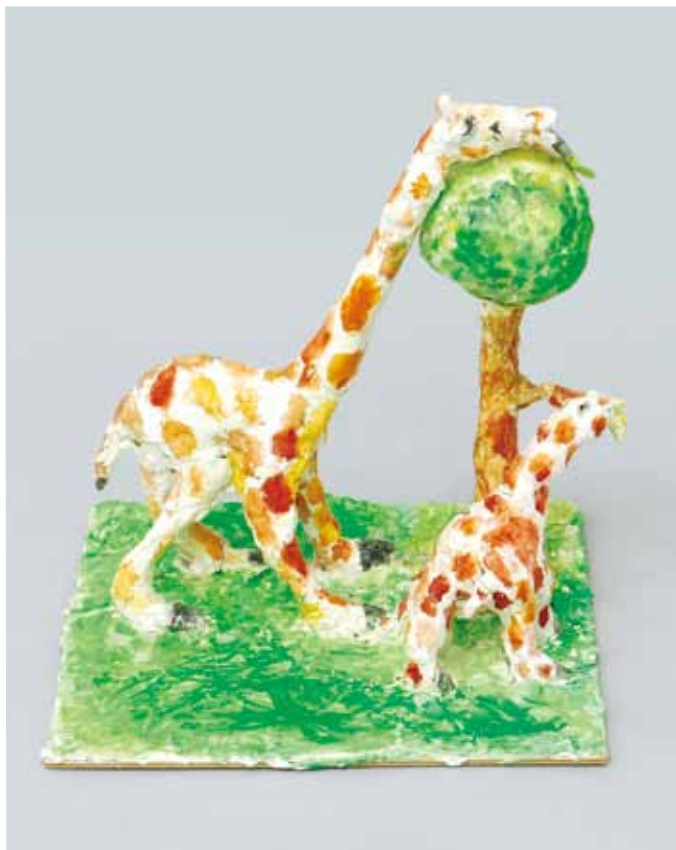
丸田 航太郎 (小2・和歌山市)

### <作者コメント>

今年もすきなものをつかって作りたかったので、春から山や川や海でざいりょうをあつめてきました。

新しい生ぶつを書くのにはまっていて、その中のぼくが一番お気に入りのドラゴンにきめました。下書きみたいに作るのは、なかなかうまくできなくて、顔と羽は何ども作り直しました。

けっかを聞いた時、「やったあ！！」とさけびました。春休みからがんばってきてよかったなと思いました。



キリンのおやこ  
芝 和奈 (小2・和歌山市)



カラフルなキリン  
田中 涼 (小4・岩出市)





飛んで来たカブトムシ  
田中 花 (小5・日高郡印南町)



翔  
寺田 翔 (中2・和歌山市)

●●● 特別賞 ●●●



ウミウシすいぞくかん  
蔦谷 理愛 (小1・和歌山市)



きょうりゅうのあかちゃん  
長谷部 大 (小1・和歌山市)



ひみつのうみいろのおしろ  
丸田 周 (小1・和歌山市)



野原であそぶ犬  
林 津久巳 (小2・紀の川市)



? 犬  
榎本 蒼咲 (小3・海南市)



パイナップルウクレレ  
竹下 心葉 (小3・紀の川市)



くらげタン  
岩崎 葵 (小4・岩出市)



未来の粘菌  
向山 光希 (小4・田辺市)





夢を乗せて  
田中 寧音 (小6・和歌山市)



レインボー  
濱野 光樹 (小6・田辺市)



手  
藤井 健登 (小6・和歌山市)



だんぼうるの花  
林 花辺瑠 (中1・海草郡紀美野町)



母の顔  
浦 尋風 (中3・和歌山市)

## 第3回和歌山県ジュニア美術展覧会 応募・入賞・入選状況

	入賞・入選数					出品点数
	最優秀賞	優秀賞	特別賞	入選		
絵画	325	1	4	16	304	2,364
書	235	1	4	16	214	1,148
立体	42	1	4	13	24	157
合計	602	3	12	45	542	3,669

## 審査員

### 絵画

日野 陽子（京都教育大学准教授） 丁子かおる（和歌山大学准教授） 鈴木 源二（洋画家）

### 書

柳谷 金平（（公財）独立書人団評議員） 藤田 直子（和歌山大学特任准教授） 安原 石楠（書家）

### 立体

岡本 康明（京都造形芸術大学教授） 井谷 正人（前美育連盟委員長） 橋本 和明（彫刻家）

主催：和歌山県

共催：和歌山県教育委員会・和歌山県立近代美術館・和歌山県美術家協会・毎日新聞社和歌山支局・  
一般財団法人和歌山県文化振興財団・橋本市・新宮市・上富田町

協賛：公益財団法人 大桑教育文化振興財団

協力：和歌山県美育連盟・和歌山県書写教育研究会

（順不同）



このパンフレットは  
再生紙と植物油インキを  
使用しています。